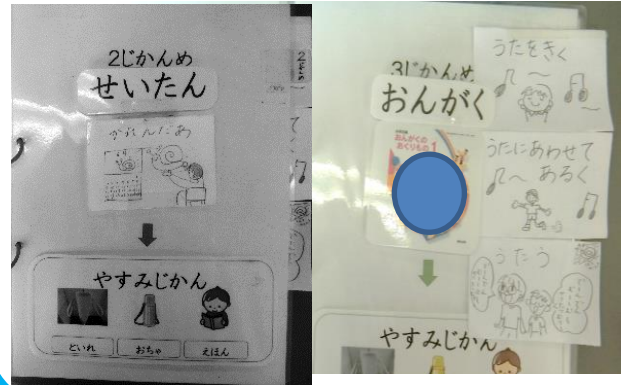


児童・生徒の実態

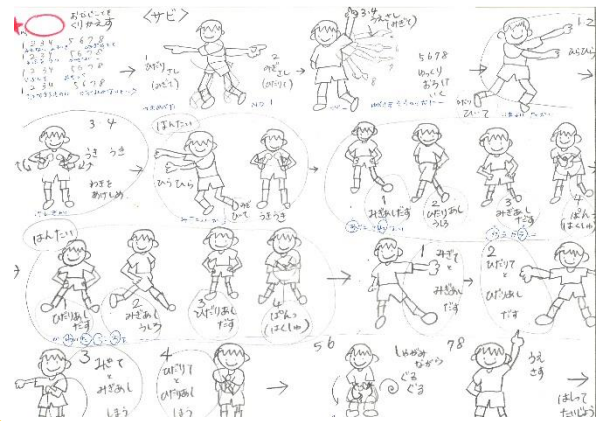
- ・初めての活動や場所、行事などには不安を示し、参加ができにくい。

☆手立て・合理的配慮

- ・ 一日のスケジュールを児童が理解しやすいようイラストや写真を使って、視覚的に提示する。
- ・ できるだけ、一日の流れや授業の流れを同じにする。



- ・ 初めての運動会に安心して参加できるように、事前に表現の体の動きをイラストに描く。家庭でも練習できるように、ロイロノートで動画を送るとともに、このイラストを渡し、保護者にもお願いします。また、当日の児童の動きが分かるように、テント設営後の運動場の様子を動画に撮影し、見通しをもたせる。



- ・ 保護者との指導内容の共通理解を図ったり、児童の頑張りの様子を伝えたりするために、学校での様子を動画に撮影し、ロイロノートで送る。



支援を受けてみて

- ・ 昨年まで、行事が苦手で、泣いて参加できなかったのが、教師の支援が最小限で参加できていることに驚くとともに、自分でできるようになったことの多さや成長の大きさに、家族みんな喜びを感じている。  
(保護者)